

「新たな教育のスタイル」の確立に向けた  
 「次世代の学びの基盤プロジェクト」 中間の取りまとめ(案)について(概要)

背景

これからの世界は、  
一層予測が困難

AIやロボット、IoT  
などの進化が浸透

ポイント

- ✓ 予測できない状況に柔軟に対応できる  
世界で生き抜く人材の育成が必要
- ✓ 日々進化する生成AIなどのデジタルを  
リアルの学びに組み合わせる取組が不可欠

「AI」や「グローバル・リーダー」の力を結集して  
 世界で生き抜く「**自立した学習者**」を育成

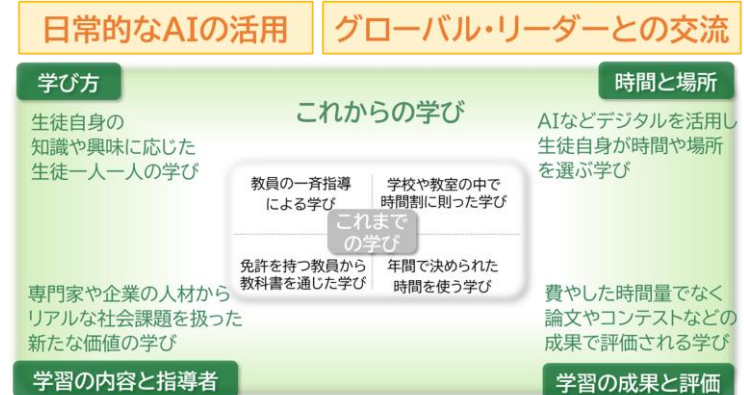
- ✓ 学びのプロセスを自ら選択し決定する**自己デザイン力**
- ✓ 興味関心に応じて、**創造的・協働的**に学ぶ力

「次世代の学びの基盤プロジェクト」を展開

「AI」と「グローバル・リーダー」の力を結集

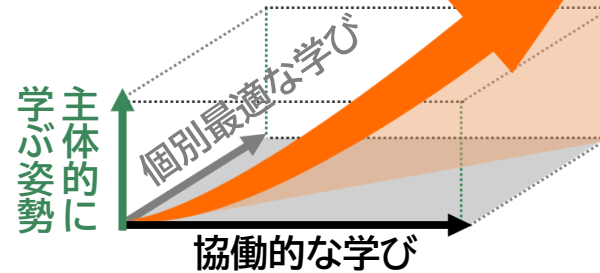
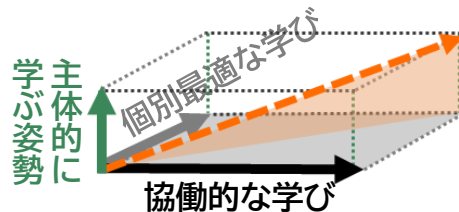
- ① **DXによる学びの改革** デジタルとリアルの  
最適な組み合わせ
- ② **教員と組織の改革** 教員の役割や組織の  
あり方の改善
- ③ **制度の改革** 学習内容や方法、単位の  
認定等の柔軟な運用

3つの改革を実施して、目指す学校の姿



最先端の知識を主体的に学び、AIを駆使して新しい価値を創造し、世界で生き抜く「**自立した学習者**」を育成

3つの改革(①DX、②教員と組織、③制度)で「**自立した学習者**」を育成

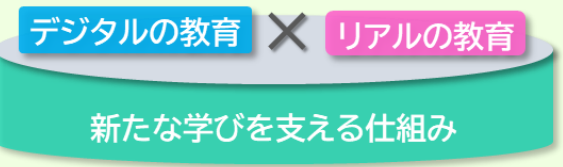


「**自立した学習者**」  
の育成

# ① DXによる学びの改革

- ✓ AI等で、きめ細かく高レベルな知識を提供
- ✓ デジタルツールで学ぶ時間や場所の選択を実現

「AI」 × 「グローバル・リーダー」



- ✓ 興味関心に応じた校外のリアルの中で探究
  - ✓ 実体験による教科横断的な知識の活用
- リアルな教育の効果を、より一層高めるため  
デジタルツールで情報共有する工夫

デジタルの教育とリアルな教育の学習状況を  
AIを活用し、デジタルテストや学習管理システム(LMS)等で把握し、教育効果を高める仕組みの展開

# ② 教員と組織の改革

- 「自立した学習者」を育成する  
「学び続けて、成長し続ける教員」
- ✓ 教育課程をAIやグローバル・リーダーの活用など新しい視点でデザインする力
  - ✓ 生徒一人一人に伴走し、授業を計画しより効果的に実施する力

## 「教員のスキルアップ・プロジェクト」

大学や研究機関からの指導者等の導入    海外のグローバルで最先端の知見の活用

「学び続けて、成長し続ける教員」  
が密接に連携した教育

組織的なマネジメント力

本務指導などの役割を超えた連携  
教科・科目を超えた連携

研究 ↔ 実践

- AIを活用した授業デザイン
- 資質・能力の研究
- 新たな研修の開発
- AIやLMS等の取組の相乗効果を研究
- コーチング・ファシリテーション研修
- デジタルとリアルを融合した新しい授業の研修実施
- グローバル・リーダーと連携した授業の実践

# ③ 制度の改革

国に働きかけ、目指す学校の姿を実現    検討のポイント(例)

AI等のデジタルの仕組みの教育への反映方法、学校に通うスタイル  
科目修了の単位認定の仕組み、生徒の学びの成果の評価方法  
外部の専門人材活用のための免許制度 等

## 今後の、プロジェクトを展開する都立高校の考え方

